

平成22年度 湯沢砂防事務所 事業計画概要

＜平成22年度事業計画のポイント＞

- 新潟県中越地震で大きな被害を受けた芋川については直轄砂防事業と直轄地すべり対策事業を、相川川については直轄砂防事業を引き続き重点的に推進し、再度災害防止を図ります。
- 平成20年7月に土石流が発生した水無川において、新規に高石上流第2号砂防堰堤に着手します。
- 土石流危険溪流であるホドノ沢において、新規にホドノ沢砂防堰堤に着手し、土樽地区の人家や重要交通網を保全します。

1 湯沢砂防事務所の「安全で安心な地域づくり」の基本方針

湯沢砂防事務所は、信濃川の支流の魚野川、清津川、中津川の流域の約2,200平方キロメートルを担当し、直轄砂防事務所としては日本一の広さで砂防事業を行っています。

管内には谷川岳・苗場山などからなる「上信越高原国立公園」、越後三山・守門岳・浅草岳などからなる「越後三山只見国定公園」、巻機山を中心とする「魚沼連峰県立自然公園」があり、四季の変化に富んだ、自然豊かで美しい地域となっています。

また、関東と北陸を結ぶ上越新幹線や関越自動車道が通り、首都圏から1～2時間圏にあるこの地域は、多数のスキー場や温泉などの豊かな自然を活用した、日本有数のリゾート地域となっています。

その一方で、豊かな自然の恵みを与えてくれる山々は非常に脆弱な地質と急峻な地形からなっており、梅雨から秋にかけての集中豪雨や台風、冬から春にかけて豪雪および融雪によって崩れやすく、土砂の生産・流出の激しい地域です。加えて、人家や集落、道路や鉄道などが山沿いに多く立地しているため、土砂災害を受けやすい地域となっています。

このような管内の特性を踏まえ、湯沢砂防事務所は、「定住交流の促進」、「個性豊かな地域づくり」、「自然との共生」を整備方針とし、技術の研鑽と開発、様々な情報の発信に努めながら、地域に根ざした砂防事業を推進し、安全で安心な地域づくりに取り組んでいます。

2 平成22年度の主要事業

1. 芋川流域砂防事業・地すべり対策事業の推進
(新潟県長岡市山古志、長岡市川口木沢、魚沼市、小千谷市) … p. 3
2. 相川川流域砂防事業の推進
(新潟県長岡市川口田麦山、小千谷市) … p. 4
3. 高石上流第2号砂防堰堤に新規着手
(新潟県南魚沼市) … p. 5
4. ホドノ沢砂防堰堤に新規着手
(新潟県南魚沼郡湯沢町) … p. 6
5. 毛渡沢第2号砂防堰堤の推進
(新潟県南魚沼郡湯沢町) … p. 7
6. 檜倉砂防堰堤群の推進
(新潟県南魚沼市) … p. 8
7. 下祝沢砂防堰堤の推進
(新潟県魚沼市) … p. 9
8. 小赤沢上流第3号砂防堰堤の推進
(長野県下水内郡栄村) … p.10

いもかわりゅういき

芋川流域砂防事業・地すべり対策事業の推進

にいがたけんながおかしやまこし ながおかしかわぐちきざわ おぢやし うおぬまし
新潟県長岡市山古志・長岡市川口木沢・小千谷市・魚沼市

事業の概要

新潟県中越地震により、芋川流域では多数の河道閉塞・地すべりが発生し、そのまま放置すると越水や閉塞土塊の崩壊の危険性があつたことから、新潟県の要請を受け、緊急対応及び直轄災害緊急事業等により、流域内で11地区のえん堤等を施工しました。しかし、流域内では荒廃が進行しており、まだまだ多量の不安定土砂が河床に堆積している状況にあります。これら不安定土砂の下流への流出抑制を図るため、砂防事業・地すべり対策事業を推進します。

整備効果

砂防事業・地すべり対策事業の実施により、家屋等の保全、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

事業着手

砂防事業：平成17年 地すべり対策事業：平成18年

平成22年度の事業内容

砂防事業：芋川流域の10箇所（南平アシ沢〈ナンペイシザリ〉・西願寺川上流〈サイガンジガワジョウリウ〉・冷子沢第2号、3号〈ヒヤコザワダイ2ゴウ、3ゴウ〉・神沢川第2号、3号〈カミザワダイ2ゴウ、3ゴウ〉・十二平下流第2号〈ジュウニヘイカサダダイ2ゴウ〉・芋川沢第1号〈イカザワダイ1ゴウ〉・下塩谷〈シモシタニ〉・塩谷川木沢〈シタニカワキザリ〉）において砂防堰堤の整備進捗を図ります。

地すべり対策事業：芋川流域の4地区（下之沢〈シモナリ〉・大久保地蔵〈オホクボジゾウ〉・榎木〈エノキ〉・下十二平〈シモジュウニヘイ〉）の地すべり対策工の進捗を図ります。

位置図



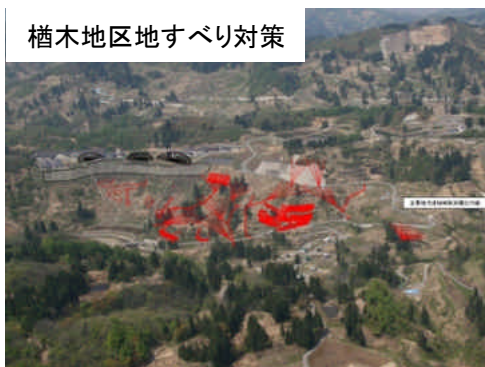
下塩谷砂防えん堤



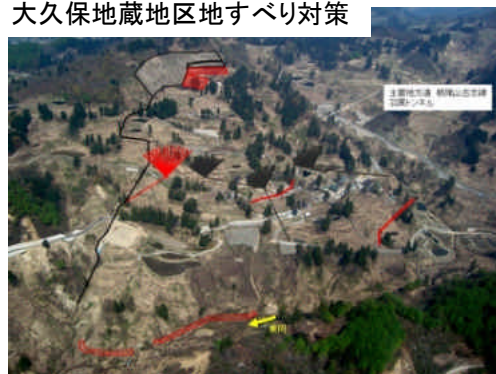
西願寺川上流砂防えん堤



榎木地区地すべり対策



大久保地蔵地区地すべり対策



あいかわがわりゅういき

相川川流域砂防事業の推進

にいがたけんながおかしかわぐちたむぎやま おぢやし
新潟県長岡市川口田麦山・小千谷市

事業の概要

新潟県中越地震により魚野川の支川相川川流域では多数の斜面崩壊が発生し、流域内には多量の不安定土砂が存在しています。また、平成18年の冬は中越地方で20年ぶりの豪雪となり、その後の融雪出水等によって流域の荒廃が進みました。これら不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害防止のため、砂防事業の推進を図ります。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

事業着手

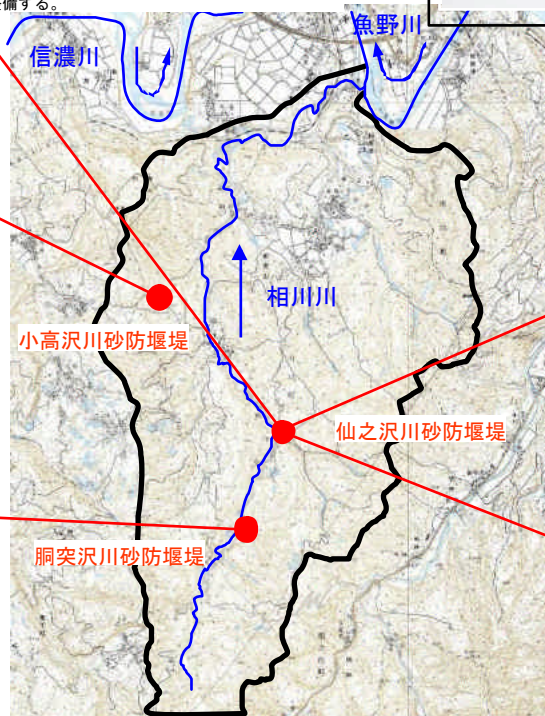
平成18年

平成22年度の事業内容

相川川流域の9箇所（相川川上流<アィカワリシヨウリュウ>・相川川上流第2号<アィカワリシヨウリュウダイゴウ>・胴突沢川<トウツキサカガリ>・仙之沢川<センサカガリ>・松葉川<マツバガリ>・小高沢川<コダカガリ>・小高<コダ>・岩ノ沢川<イワサカガリ>・清水沢川<シメサカガリ>）において砂防堰堤の整備進捗を図ります。



荒廃の著しい仙之沢川において、下流域集落及び県道を土砂災害から保全するため、砂防堰堤を整備する。



位置図



仙之沢川中流の荒廃状況



仙之沢川砂防堰堤

たかいしじょうりゅうだい2ごう

高石上流第2号砂防堰堤に新規着手

にいがたけんみなみうおぬまし
新潟県南魚沼市

事業の概要

魚野川右支川の水無川は、2,000m級の越後三山を水源とする、流域面積46km²、平均河床勾配1/30の急流河川で、計画地下流の水無川沿川には、キャンプ場、駐車場、サイクリングロード等の観光施設が整備されています。

計画地上流に位置するスナゴ沢は、土砂生産が活発で、大量の不安定土砂が厚く堆積しており、平成20年7月には、局地的豪雨による土石流が発生した痕跡が確認されています。スナゴ沢からの流出土砂から観光施設や下流域を守るため、また、水無川上流からの土砂流出を調節し、下流域の保全を図るため、砂防施設を整備を行います。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の地区や公園施設等を守ります。

事業着手

平成22年

平成22年度の事業内容

砂防堰堤の工事着手に向け、用地取得を進めます。



高石上流第2号砂防堰堤 計画地



スナゴ沢の土砂流出状況(水無川との合流部)

ほどのさわ
ホドノ沢砂防堰堤に新規着手

にいがたけんみなみうおぬまぐんゆざわまち
新潟県南魚沼郡湯沢町

事業の概要

ホドノ沢は、魚野川に流入する流域面積0.62km²、平均河床勾配1/7.9の土石流危険渓流で、土石流氾濫区域にはJR上越線及び関越自動車道等の重要交通網が通過しています。本流域の上流域には小規模の崩壊地が多く存在するとともに、河床には不安定土砂が厚く堆積しているため、早急に砂防施設の整備が必要となっています。

整備効果

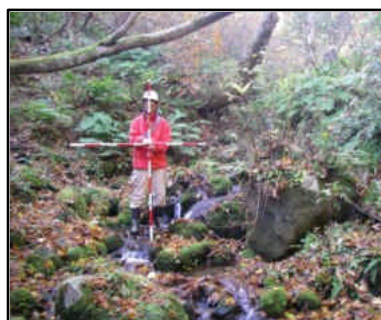
不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の地区や重要交通網等を守ります。

事業着手

平成22年

平成22年度の事業内容

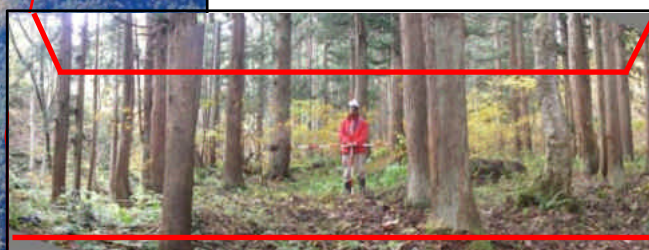
砂防堰堤の工事着手に向け、用地取得を進めます。



河道の不安定土砂



位置図



ホドノ沢砂防堰堤計画地



下流域の溪岸の不安定土砂

けとざわだい2ごう
毛渡沢第2号砂防堰堤の推進

にいがたけんみなみうおぬまぐんゆざわまち
新潟県南魚沼郡湯沢町

事業の概要

魚野川上流部に位置する毛渡沢は、地形が急峻な上、風化侵食の激しい花崗岩で覆われ、下流部には堆積深の厚い不安定土砂を有しており、昭和56年8月23日豪雨などの異常出水時には多量の土砂が流出しました。

毛渡沢下流には、関越自動車道やJR上越線が横断しており、これらの重要交通網の保全や、魚野川上流域の治水安全度の向上を図るため砂防堰堤整備を推進していきます。

整備効果

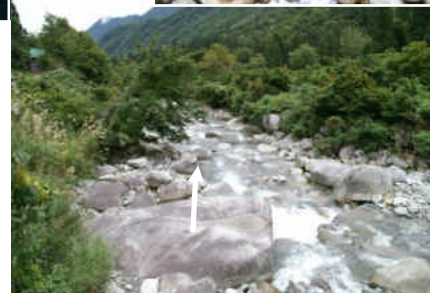
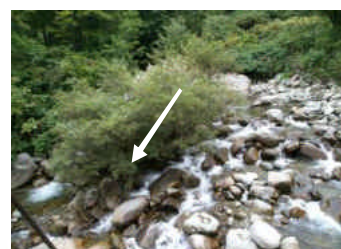
不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の地区や重要交通網等を守ります。

事業着手

平成20年

平成22年度の事業内容

引き続き砂防堰堤の整備を推進します。



毛渡沢上流域に堆積している不安定土砂（巨礫）



JR上越線



関越自動車道

ひのきくらさわ
檜倉沢砂防堰堤群の推進

にいがたけんみなみうおぬまし
新潟県南魚沼市

事業の概要

登川上流部に位置する檜倉沢は重荒廃地「谷川岳」に属し、上流域からの大量の土砂流出により、河床には不安定土砂が厚く堆積しているため、豪雨等により大量の土砂が流出する非常に危険な溪流です。

このため、砂防堰堤群の整備によって、不安定土砂の流出抑止を図ります。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の地区等を守ります。

事業着手

平成7年

平成22年度の事業内容

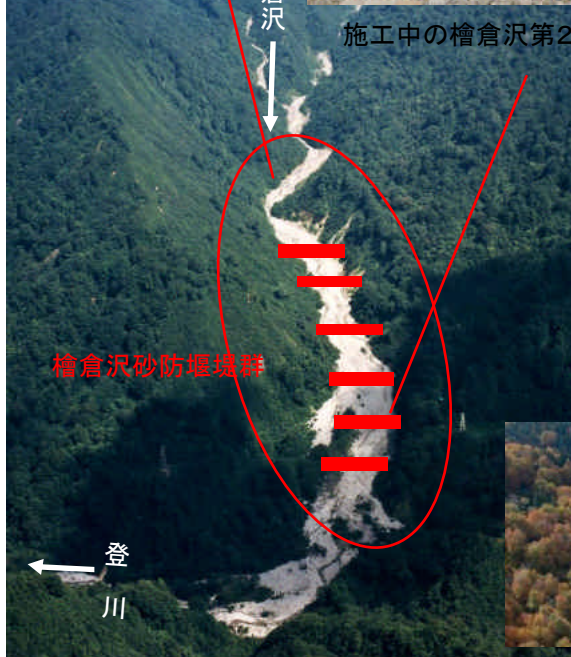
引き続き砂防堰堤の整備を推進します。



不安定土砂堆積状況



施工中の檜倉沢第2号砂防堰堤



檜倉沢砂防堰堤群

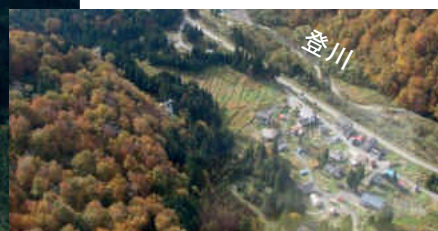
登川



位置図



登川堤防決壊による被害状況(S56.8)



下流部の清水集落

しもいわいさわ
下祝沢砂防堰堤の推進

にいがたけんうおぬまし
新潟県魚沼市

事業の概要

魚野川支川破間川の右支川である守門川の右支川下祝沢流域の地質は、守門岳の火山噴出物から構成され、非常に脆弱です。平成10年8月の出水では、守門川流域において土砂被害が発生しています。

現在、守門川では守門川下流砂防堰堤の嵩上げ工事を施工していますが、まだ治水安全度は十分とは言えない状況にあります。また、守門川上流域はイヌワシの営巣地であり、施設配置は困難であることから、イヌワシ営巣地から離れた下祝沢において砂防堰堤の整備を推進していきます。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

事業着手

平成21年

平成22年度の事業内容

砂防堰堤の本体工事に着手します。



こあかさわじょうりゅうだい3ごう
小赤沢上流第3号砂防堰堤の推進

ながのけんしもみのちぐんさかえむら
長野県下水内郡栄村

事業の概要

中津川の支川小赤沢川は流域面積8.2km²、平均河床勾配1/7の土石流危険渓流であり、本溪流の上流部は火山「苗場山」に属し、火山噴出物及びその二次堆積物で構成される非常に脆弱な地質で構成されています。また、急峻な地形と厳しい気象条件により荒廃が著しく、大正3年に発生した土石流により、小赤沢集落では死者10名にもおよぶ大災害が発生しています。

小赤沢川には、これまで土石流災害を防止・軽減するために、昭和38年より砂防堰堤群が鋭意施工されてきていますが、整備率は低く、ひとたび小赤沢川で土石流が発生・流出すれば、小赤沢川出口扇状地に存在する家屋や診療所等は壊滅的な被害を被ると考えられます。そのため、上流域からの土砂流出の調節を図り、整備率の向上を目的として砂防施設を整備します。

整備効果

不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害を防止します。

事業着手

平成20年

平成22年度の事業内容

既存砂防施設の嵩上げを実施し、施設効果の早期発現を図ります。



3 平成22年度 事業別予算総括表

(単位: 千円)

事業区分	平成22年度 当初 (A) ※1	平成21年度 当初 (B) ※1	昨年度比 (A/B)
直轄砂防事業費	4,493,500	5,110,423	0.88
直轄砂防事業	3,185,200	4,247,060	0.75
直轄火山砂防事業	1,308,300	863,363	1.52
直轄地すべり対策事業費	1,206,100	1,253,121	0.96
事業費合計	5,699,600	6,363,544	0.90

※1 業務取扱費を含みません。

4 平成22年度 実施箇所数

事業区分	実施箇所数				
	継続	新規	再開	計	うち完成
直轄砂防事業	29	8	0	37	5
直轄砂防事業	22	8	0	30	4
直轄火山砂防事業	7	0	0	7	1

事業区分	実施箇所数				
	継続	新規	再開	計	うち完成
直轄地すべり対策事業	1 *	-	-	1	0

* 直轄地すべり対策事業については、芋川地区において、調査結果に基づき対策を実施していきます。

＜砂防事業＞

河川名	支川名	市町村名	事業箇所名	全体計画概要	施工予定期間	担当出張所等
魚野川	芋川	長岡市 小千谷市 魚沼市	南平アシ沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=102m	H19～H26	建設監督官 (芋川)
			西願寺川上流砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=50m	H21～H24	
			冷子沢第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=38m	H19～H23	
			冷子沢第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=55m	H22～H26(新規)	
			神沢川第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H= 6.5m L=44m	H21～H23	
			神沢川第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=73m	H22～H26(新規)	破間川出張所
			十二平下流第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.5m L=59m	H22～H25(新規)	
			芋川沢第1号砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=58m	H21～H24	
			下塩谷砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=40m	H19～H22(完成)	
			塩谷川木沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=13.5m L=50m	H20～H22(完成)	
	相川川	長岡市 小千谷市	相川川上流砂防堰堤	砂防堰堤嵩上げ	H22～H24(新規)	中津川出張所
			相川川上流第2号砂防堰堤	砂防堰堤嵩上げ	H22～H24(新規)	
			胴突沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H=11.5m L=38m	H20～H22(完成)	
			仙之沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=48m	H18～H22(完成)	
			松葉川砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.5m L=48m	H21～H25	
			小高沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H= 9.0m L=35m	H20～H23	
			小高砂防堰堤	砂防堰堤 H= 6.5m L=40m	H22～H24(新規)	
			岩ノ沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.0m L=62m	H21～H23	
			清水沢川砂防堰堤	砂防堰堤 H= 6.5m L=58m	H21～H24	
	破間川上流	魚沼市	滝沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.5m L=53m	H19～H23	破間川出張所
			真木沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=14.0m L=37m	H19～H23	
			下祝沢砂防堰堤	砂防堰堤 H=10.5m L=55m	H21～H24	
	羽根川	魚沼市	羽根川砂防堰堤	砂防堰堤 H= 9.5m L=53m	H20～H24	
	佐梨川		折立又川砂防堰堤	砂防堰堤 H= 9.0m L=42m	H20～H23	
	水無川	南魚沼市	マス沢砂防堰堤群	砂防堰堤3基	H19～H24	建設監督官 (魚野川)
			高石上流第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H= 9.0m L=41m	H22～H25(新規)	
	三国川		野中沢第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H=13.5m L=38m	H12～H24	
	登川		登川床固工群	帯工4基・護岸工・魚道工	H15～H23	
			檜倉沢砂防堰堤群	砂防堰堤6基	H7～H26	
			深沢床固工群	床固工7基・帯工5基・護岸工	H15～H23	
	魚野川上流	湯沢町	毛渡沢第2号砂防堰堤	砂防堰堤 H= 7.0m L=161m	H20～H24	
			万太郎谷砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H21～H24	
			ホドノ沢砂防堰堤	砂防堰堤 H= 9.0m L=87m	H22～H25(新規)	
中津川	中津川	津南町	中津川床固工群	床固工3基・護岸工	H10～H22	中津川出張所
			中津川上流砂防堰堤群	砂防堰堤2基	H21～H30	
	小赤沢川	栄村	小赤沢上流第3号砂防堰堤	砂防堰堤嵩上げ	H20～H22(完成)	
			栃川	上野原第3号砂防堰堤	砂防堰堤 H=11.5m L=155m	

＜地すべり対策事業＞

河川名	支川名	市町村名	事業地区名	全体計画概要	施工予定期間	担当出張所等
魚野川	芋川	長岡市 小千谷市 魚沼市	芋川地区地すべり対策 〔下之沢・大久保地蔵・榎 木・下十二平地区〕	抑制工 1式 抑止工 1式	H18～	建設監督官 (芋川)、 破間川出張所

